

使用上の注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

警告…… この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。

注意…… この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1「重傷」とは、失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
 ※2「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
 ※3「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

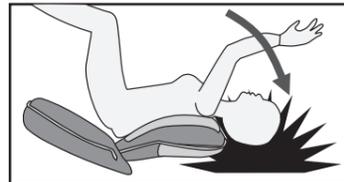
! …… 必ず守る内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

!
必ず守る

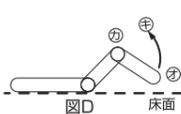
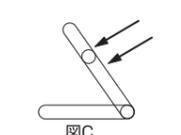
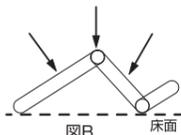
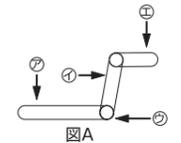
- 本来の目的以外では使用しないでください。用途以外で使用になられた場合、転倒やケガをするおそれがあります。
- 下記に該当する方は、必ず専門医・理学療法士と相談のうえ使用してください。
(病中・病後間もない方、妊娠中の方、発育途中の方、骨粗しょう症の方、ヘルニア等骨格に障害を持たれている方、体が不自由な方)
- 本商品を使用して、少しでも身体に異常を感じた場合は、直ちに使用を止めてください。使用を中止しても症状が改善しない場合は医師にご相談ください。
- 高齢者の方は体力の低下が考えられるため、健康であっても専門医と相談のうえ使用してください。
- 小さいお子様に使用させたり、本商品の上やまわりで遊ばせないでください。使用される場合は、必ず保護者の方が付き添ってください。
- 高齢の方が、ストレッチをする場合は、必ず付き添いの方とともに使用してください。
- 平らで安定した滑りにくい場所で使用してください。滑りやすい場所では使用しないでください。
- キャスター(車輪)付の椅子の上では、使用中に椅子が移動するなど不安定なため、使用しないでください。
- 少しでも飲酒している場合は、本商品を使用してストレッチをしないでください。
- 勢いよく背もたれにもたれ掛かると、右図の様に頭部を床等に打ち付ける危険性がありますので注意してください。
- ストレッチをする場合は、周囲を確認して、安全な場所で使用してください。



注意

!
必ず守る

- ストレッチでの使い始めは、数分から使用していただき、身体の様子を確認しながら徐々に時間を延ばしてください。
- 長時間のストレッチや同じ姿勢は体に負担をかけるおそれがあります。
- 座面の上に立たないでください。
- 座面以外の所には座らないでください。
- 椅子やソファの上で使用する場合、不安定になる場合があるため、転倒にご注意ください。
- リクライニングの可動部分で手を挟まないようお気をつけください。
- 暖房器具(こたつ、ヒーター等)の近くに放置しないでください。本商品の表面が過度に加熱されますと、火災や火傷の原因になるおそれがあります。
- 本商品を分解や改造したりしないでください。
- 座ったままの状態でのリクライニング操作や移動したりしないでください。
- 図Aの⑦(座部)⑧(背部)を使って シーソー遊び等をしないでください。
- 図Aにおいて④の方向に約60kg以上の荷重を掛けないでください。背が曲がり、破損の危険があります。
- 危険ですので図Aの②部に手足を入れないでください。
- 座る用途以外には使用しないでください。また、図Aの③に座らないでください。
- 図Bのように本商品をひっくり返した状態で矢印の方向には絶対に力を加えないでください。
- リクライニングの外側から力を加えないでください。
- 図Cの状態では後ろから力を加えないでください。
- 背もたれ部に過度の力を加えると転倒する恐れがあります。
- 畳やフローリングの部屋でのご使用の場合はカーペット等を敷いてご使用ください。畳やフローリングを傷つける場合があります。
- 本商品のカバーは構造上洗うことが出来ません。ファスナーを開けないでください。
- 図Dの様に④を浮かせた状態でご使用ください。
④が床に付いた状態でご使用になりますと、②のギアが入り④の方向へ頭部が動き転倒の恐れがあります。



保管方法

- 直射日光や雨の当たらない場所で保管してください。
- 屋外や高温(40℃以上)になるおそれのある場所で使用したり、保管しないでください。
- 浴室付近など湿気が多い場所や水滴がかかる場所で使用したり、保管しないでください。

お手入れ方法

- 洗濯は出来ませんので、ファスナーを開けないでください。
- シミや汚れなどは、柔らかい布またはスポンジを水で湿らせ、固く絞ってから拭いてください。
※シンナー、ベンジン、ガソリンなどの溶剤や化学雑巾は使用しないでください。また、強く拭きすぎると、ホツレや色落ちの原因となりますのでお気を付けください。
- 本商品開封時に、臭いが気になる場合があります。その際は、1日風通しの良いところで陰干ししてください。
※開封時の臭いは、健康上に問題はございません。

【製品サイズ】
幅350mm×奥行450mm(450~770mm)
×高さ120mm(120~450mm)

【素 材】
構造部 材:金属(鋼)
張 り 材:表地/ポリエステル、裏地/ポリエステル
クッション材:ウレタンフォーム、ポリエチレン

【耐荷重:100kg】

0070-2633
01002-2 **中国製**

GUUUN
Z A I S U

背筋がGUUUN美姿勢座椅子コンパクト【家庭用】

取扱説明書

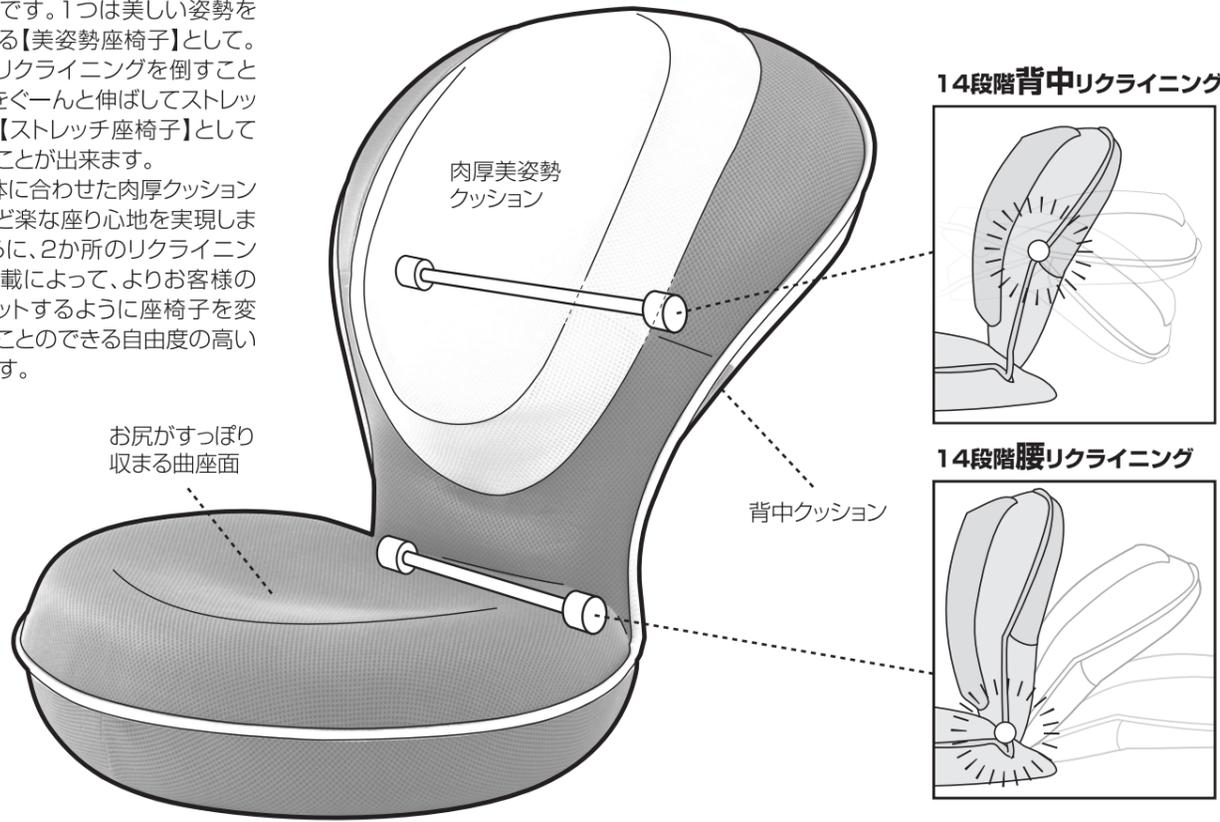


はじめに

この度は、「背筋がGUUUN 美姿勢座椅子コンパクト」をご購入いただき、ありがとうございます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。

各部の名称

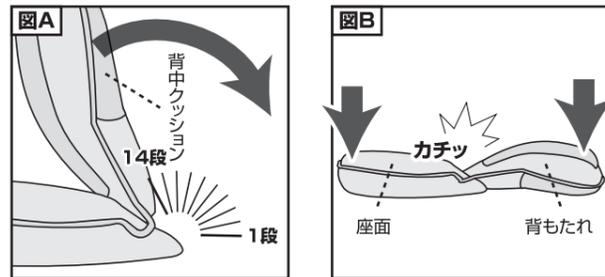
本商品は、通常の座椅子として使用できるほか、2つの使い方ができる座椅子です。1つは美しい姿勢を癖づけする【美姿勢座椅子】として。2つめはリクライニングを倒すことで、背筋をぐーんと伸ばしてストレッチできる【ストレッチ座椅子】として使用することが出来ます。
設計は、体に合わせた肉厚クッションで驚くほど楽な座り心地を実現しました。さらに、2か所のリクライニング機能搭載によって、よりお客様の体にフィットするように座椅子を変化させることのできる自由度の高い座椅子です。



使用方法

●腰リクライニングの調節方法

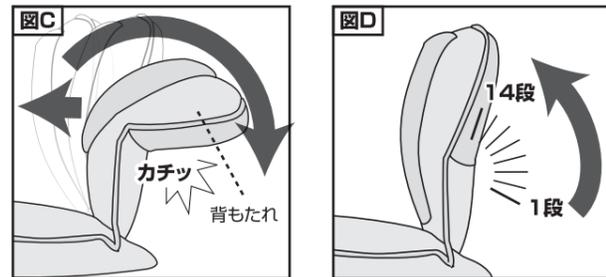
腰リクライニングは、背中クッションをまっすぐに伸ばした状態から90度折れ曲がった状態まで14段階に調節できます。調節方法は以下の通りです。



1. 図Aのように前面側へ折るように傾けた状態から背中クッションを「カチッ」と音がするまで後ろに倒すと、図Bのようにフラットな状態になります。(この状態を1段階とします。)
2. 図Bのように1段階から背中クッションを徐々に起こし、14段階のお好みの角度に調節してください。
3. 背中クッションを14段階以上に傾けると再びフラットな状態に戻り、お好みの角度に調節できるようになります。

●背中リクライニングの調節方法

背中リクライニングは背もたれの中央を背中側に90度折れ曲がった状態からまっすぐにのばした状態まで14段階に調節できます。調整方法は以下の通りです。



1. 背中クッションをある程度起こした状態で、図Cのように背もたれ部の中心を背面側へ折るようにして、「カチッ」と音がするまで曲げます。(この状態を1段階とします。)
2. 次にリクライニングを14段階まで徐々に伸ばし戻しながらお好みの角度になるように調節してください。
3. 図Dのようにリクライニングを14段階以上に傾けると再びフラットな状態に戻り、お好みの角度に調節できるようになります。

通常の椅子として使用する場合

【ソファの上でちょっと正し姿勢】

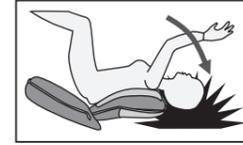
ソファの上に使用する事で、リラックスしながら背筋が正せます。下図を参考にお好みの段階に合わせてご使用ください。



※1. やわらかい座面の座椅子やソファの上では、使用できません。※2. 構造上、座面の後ろ側に出っ張りがあるため、座面の奥行きが46cm以上のソファまたは座椅子でご使用ください。※3. 座面が少し高くなりますのでご注意ください。

【床に置いて使用】

座面のくぼみにお尻がすっぽり収まるよう深く腰掛けて、下図を参考にお好みの段階に合わせてご使用ください。



※勢いよく背もたれにもたれ掛かると、頭部を床等に打ち付ける危険性があります。注意してください。



ちょっとリラックス姿勢

お子様にお勧めのご使用となります。(身長130cm前後の方がお勧めです。)

読書やモバイルゲーム等、ちょっとリラックスしたい時にお勧めです。右図のようにお好みの段階でご使用ください。



背筋ストレッチに使用する場合

【負荷の少ないストレッチの仕方】

腰等に負担をかけずに背筋をストレッチしたい時にお勧めです。ご使用の際は、腰リクライニングと背中リクライニングそれぞれ、お好みの段階に調節してからご使用ください。

※1. ご使用の際は、浅く腰掛けてください。※2. 腰等に痛みがある場合は、使用をやめてください。



【ぐーんと背筋も腰も伸ばすストレッチの仕方】

更に背筋を伸ばしたい時にお勧めです。ご使用の際は、腰リクライニングと背中リクライニングそれぞれ、お好みの段階に調節してからご使用ください。

※1. ご使用の際は、浅く腰掛けてください。※2. 腰等に痛みがある場合は、使用をやめてください。※勢いよく背もたれにもたれ掛かると、頭部を床等に打ち付ける危険性があります。注意してください。【右図】

